

湊川短期大学「短大『茶道』授業について」

面接時、面接官より「湊川短期大学には『茶道』という授業があると伺いましたが、それはどのような講義ですか?」と質問を受けました。

あなたは、どのように返答しますか?

日本人であるにもかかわらず、なぜ日本の文化の楽しさ、面白さを今まで知らなかったのだろう…と、茶道の授業を通して学びました。私は、1年生時の学びの中で、この茶道の講座が一番好きでした。湊川短期大学に入学した1年生のほとんど全員の学生たちが、茶道を全く体験したことのない中、この授業は始まりました。

「茶の湯とは何だろう?」という根本の命題から始まり、「なぜ今日まで茶の湯は脈々と受け継がれてきたのだろう?」、そして何より「お茶をふるまうとは、どういう事なんだろう?」と、回を重ねるごとに私には疑問がわいてきました。



幼児教育保育学科 石谷 蓮菜さん

そんな中、浅井先生から「一期一会」という言葉を教えて頂きました。「季節を慈しみ、お道具を大切に、できる限りの思いを込めて、その時相対した相手を思いやる心を表すのが、一服のお茶なのです。」と言われた先生の言葉から、思いやりの心の大切さ、相手のためにふるまうお茶の尊さ、その時間の大切さが伝わってきました。

お点前をさせて頂くまでは、時間が短く、自分でもまだ納得はできておりません。ですが、相手のために点てたお茶を「美味しいです。ありがとう。」と言って頂けた時、私の心は本当に温くなりました。

茶道の授業は、人との関わり方、礼儀作法を教えてくださいます。でも何より、相手との心の向き合い方を教えてくださいます授業です。



三田松聖高等学校「松聖祭」

高校文化祭・体育祭が「第9回松聖祭」として6月8日～9日、13日に行われました。

文化の部は『最高の仲間と最高の思い出』、体育の部は『みんなは一人のために、一人はみんなのために』とテーマを掲げて全校生徒が心を一つにして取り組みました。バザーなど保護者の方々のご協力も支えられ、最高の思い出作りができました。



北摂中央幼稚園・キッズポート保育園 「合同総合避難訓練」

5月15日(火)に中央幼稚園(園児数265名)とキッズポート保育園(園児数82名)が合同で総合避難訓練がありました。同じ敷地内にある両園ですが、合同で避難訓練をするのは今回が初めて。

中央幼稚園の調理室から出火した想定で、それぞれの全園児と職員が一斉に園庭へ避難をし、消防署への通報や火災報知機警報、新任職員による水消火器訓練も行いました。

三田消防署員さんから、逃げる際の「お・は・し・も・ち」についての話を聞き、子どもたちもしっかり守ることを約束していました。



お … おさない
は … はしらない
し … しゃべらない
も … もどらない
ち … ちがつかない

